

研修 評価

研修名	看護の将来ビジョンと医療政策				
領域	政策提言に向けた 研修	会場	看護研修センター	受講料	会 員：3,080 円 非会員：9,240 円
対 象	学習段階レベル (IV・V) 募集数(50人)応募数(31人)参加数(29人)会員数(29人)非会員数(0人)				
日 時	令和 6年 9月 7日 (土曜日) 9:30 ~ 12:30				
ねらい (目標)	1.2040年に向けた保健・医療・福祉の課題を理解する 2.2040年に向けた看護の方向性を理解する				
講 師	勝又 浜子 日本看護協会 副会長				
内容・方法	○講義内容 ・2040年に向けた保健・医療・福祉の課題と政策 ・看護の価値と新たな挑戦 ・ビジョン達成に向けた日本看護協会の活動の方向性 ○講義のみ				
結 果	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px; float: left; margin-right: 10px;"> 評価基準： ①参加数が募集数の70%以上 ②研修内容の理解度(できた、ほぼできた)80%以上 ③自己課題の達成度又は研修目標(知識技術)の習得度(できた、ほぼできた)80%以上 ④アンケートの意見 </div> ○参加者数 29名 58% 【達成・未達成】 ○アンケート結果 (回収率 83%) ・理解度 95.8% 【達成・未達成】 ・自己課題の達成度 95.8% 【達成・未達成】 ○受講者の意見 ・興味ある内容から 2040 年に向けて自病院の役割や看護師の育成、自分自身のキャリア形成について考える機会になった。 ・現状は知れたが、自分は今何ができるのか具体的に考えることが出来なかったし難しい内容だった。				
評 価・総 括	○目標達成の評価：【研修会の目標は達成した】・達成しなかった ・テーマ・目標・企画内容・時間配分など：達成した ・アンケート結果：達成した ○総括 ・参加率が 58%で土曜日に設定されたにも関わらずニーズの変化があるのか参加率が低かった。来年度の参加率をみて考えていく必要がある ・ねらい(目標)に関してはアンケート結果から達成したと評価する				
課 題	・来年度継続する場合は、参加対象を広げるなど考える必要あり				
担当者	教育委員				